

「建築施工教科書」をテキストとする学生

- 第1設題 施工計画において、「A、横線工程表」と「B、ネットワーク工程表」とを対比して、「①工程表の作成時間」、「②作成に必要な技術レベル」、「③各工事間の関連の明示」、「④工事進行における計画内容の信頼度」、「⑤途中での工程調整の難易」の5項目について、簡潔にまとめなさい。
- 第2設題 建設現場における「落下事故防止」のための仮設工事として、具体的な施策を5つ挙げ、簡潔に説明しなさい。
- 第3設題 土工事において、「粘性土質」地盤での「地盤改良工法」について、有効な果を期待できる具体的な地盤改良工法名を1つ挙げ、その工法について略図を描き簡潔に説明しなさい。
- 第4設題 地業工事において、①「ベント工法」と「アースドリル工法」とを対比して工事施工方法の概略とその特徴、および②「スライム処理」について、それぞれ略図を描いて知るところを簡潔に述べなさい。
- 第5設題 鉄筋コンクリート工事において、「コンクリート打設時にその原因が発生する諸問題」を3つ挙げ、それらの「防止対策」について述べなさい。
- 第6設題 山留め支保工において、「逆打ち工法」について略図を描いて説明しなさい。
- 第7設題 鉄骨工事において、「溶接と高力ボルトの併用の制限」について知るところを簡潔に述べなさい。原則と例外、および最新の告示等についても述べなさい。
- 第8設題 鉄骨工事において、「溶接」には、大別すると①「突き合わせ」、②「隅肉」、③「部分溶け込み」、④「スロット」の4種類に分けることができる。それらの4つの工法について接合部の例として略図を描き、「施工の概要」および「長所・短所」について知るところを簡潔に述べなさい。
- 第9設題 鉄筋コンクリート造の屋上の防水工事における「外断熱工法」について、内断熱工法と比較して、それぞれ略図を描いて説明し、その長所と短所とを挙げなさい。
- 第10設題 あなたが「現場監督」の立場で、担当現場からの「産業廃棄物」の排出を極力少なくするための施策を3つ提案しなさい。